

未来予想図

公立高校入試と私立高校入試

道内の場合、公立高校入試と私立高校入試では、合格者の選抜方法が異なります。「大きく異なっている。」と言っても過言ではありません。おおよそ下記のように公立高校と私立高校の合格者が選抜されます。ご理解ください。

【公立高校】

学習点（いわゆる「ランク」）と学力点（いわゆる「入試得点」）の結果から相関表を用いて合格者を選抜します。

合格者の選抜には競争原理がはたらきます。定員280名の公立高校であれば、上位280位までが合格となり、入学を辞退する生徒がいた場合、281位の生徒から順に追加合格となります。そこで、「●ランク以上は合格する。」とか「●●●点以上は合格する。」と明言することはできません。

また、学習点と学力点の結果を相関表を用いて合格者を選抜することから、陸上競技で例えるならば、学習点と学力点の2つのハードルをクリアしなければ合格とはなりません。（「複数尺度による選抜」を除きます。「複数尺度による選抜」については、後日、進路通信を通じてお知らせします。）

【私立高校】

高校毎に合格の基準がもうけられており、基準は教員対象の学校説明会を通じて中学校側に伝えられます。例年、9月頃には全ての私立高校の学校説明会が終了しますので、その頃には各高校の合格基準がはっきりとします。そこで、私立高校につきましては、9月頃までは昨年度の資料を使用して、「去年だったら、合格基準内でした。」のように進路相談をすすめさせていただく予定です。

多くの私立高校は「合格基準は●ランク以上です。」といったように、学習点による合格基準を決めております。また、（学習点による合格基準に達していない場合、）「合格基準は、当日の入試得点●●●点（●●%）以上です。」といったように、当日の入試得点（率）による合格基準を多くの私立高校が決めております。

つまり、多くの私立高校の合格者の選抜には競争原理は、はたらきません。（一部の高校や学科、コースを除きます。）

陸上競技で例えるならば、学習点と当日の入試得点の2つのハードルのうち、1つのハードルを確実にクリアすることがもとめられます。（北海高校等、一部の高校は学習点と当日の入試得点の合算方式による合否判定も行われます。）

●アンビシャススクール (公立高校)

中学校までの勉強に不安のある子どもたちが安心して高校の授業に臨めるよう、基礎学力の定着を目指す高校が「アンビシャススクール」です。北海道教育委員会は野幌高校（江別市）と千歳北陽高校（千歳市）をアンビシャススクールに指定し、2022年度からスタートしております。

特徴は下記の3点です。

- ① 1年生は20～30人のチーム編成。（「チーム」という語を使用するそうです。）先生の目が行き届きやすく、生徒も質問しやすい。
- ② 4～6月は国語、数学、英語の中学までの内容を復習。集中力が途切れにくい30分間。高校の勉強にスムーズに取り組める。
- ③ 7月以降は高校の内容を学習。理科、社会などは4月から学ぶ。

（①～③は北海道新聞社のHPから転記）

●住所記載

今後、「入学願書」、「体験入学申込書」等に住所を記載（Web入力）することが多々あります。

その際、「北海道札幌市東区…」と北海道から記載すべきなのでしょうか。それとも「札幌市東区…」と北海道を省略して記載すべきなのでしょうか。

住所の表記は都道府県から記載するのが原則です。

しかし、「住民基本台帳事務処理要領」により、一般的に①政令指定都市は、都道府県名を省略して書いてよいとされています。

そこで、札幌市は北海道を省略できますが、旭川市は「北海道旭川市…」となります。

一般的に②都道府県庁所在地が都道府県と同一名の「市」は、都道府県名を省略して書いてよいとされています。

そこで、 沖縄県那覇市…（那覇市は県庁所在地であるが県名と不一致）

沖縄県沖縄市…（県名と市名が同一名であるが、沖縄市は県庁所在地ではない。）

山口市…（県名と市名が同一名であり、山口市は県庁所在地である。）

となります。

なお、北海道立高校の「入学願書」のWeb入力は、札幌市も「北海道札幌市…」とすることになっております。そこで、入力画面の①指示通り、②入力例通りに入力するとよいでしょう。

◎coffee break 18歳人口の12人に1人の看護職が必要です！

5月12日は「看護の日」です。老若男女を問わず誰もが「ケアの心」、「看護の心」、「助け合いの心」を育むきっかけになるよう、旧厚生省により、1990年に制定されました。

今後、少子高齢化が進む中で医療・看護の提供体制を維持するには、18歳人口の12人に1人が看護職を目指してもらい必要があるそうです。

参考文献：日本看護協会から届いた上記イベントの案内文